

【浜田市立小中学校統合再編計画（案）】のパブリックコメントに係る意見と浜田市の考え方

No	頁	項目	意見	浜田市の考え方
1	1	児童生徒数及び学校施設の現状	<p>令和 2 年度に比べて見込まれる背景を単純に過去のデータから見込むだけでは行政が将来を見込んだ、将来を見込んだ国や地方あるいは民間での諸政策がまったく考慮されておらず、これが本当であれば浜田市の経済政策は無能で、私達市民の血税を無能職員による放置したことが原因であるのか、またその政策決定の背景が単純に利権争いの延長であるのかを検証して頂きたい。行政の執行部やその検証役でもある諸議員にもあることを認識して頂きたい。行政のトップでもある市長や副市長にはその責務は大きいと思われる。ただ久保田市長は昨年の選挙において、市民にはからくも審判を頂き、からくでもあるがそのこれからのかじとりを重く受けとり慎重なかじとりを行っていると感じます。</p> <p>この際、副市長は辞任され、もっと判断力や決断力、経済的な視点の明快な方を据えられて、明るく活気ある浜田市にして頂きたい。</p>	<p>児童生徒数につきましては、令和 4 年度における小学校就学前の乳幼児数、小学校児童数、中学校生徒数をもとに算出したものであり、一定の確度のある数字と考えております。</p> <p>確かに経済政策についての影響を特に見込んではおりませんが、ここでの数値につきましては、過去からの推移の傾向を示すものであり、経済政策による影響は、この傾向を大きく変化させるものではないと考えております。ご理解いただきますようお願いいたします。</p> <p>また、当市の経済政策に対するご意見、政策決定の背景に関するご意見につきましては、本計画とは直接に関係ないものと考えておりますが、ご意見として受け止め、関係部署へ伝えさせていただきます。</p>